

平成20年10月9日

2008年度日本気象学会関西支部第1回例会（中国地区）プログラム

日時：2008年11月8日（土）13時～17時

場所：広島市東区民文化センター 3階 大会議室

開会の辞 中国地区理事 辻村豊（広島地方気象台）

一般講演 1題 15分（講演12分＋質疑3分）

座長：辻村 豊（広島地方気象台）

セッション1（13時5分～14時20分）

- 1 カラマツ森林生態系におけるCO<sub>2</sub>フラックスの季節変化とその特性  
\* 鶴田麻吏子（岡山大学環境理工学部）  
塚本幸生、滝本貴弘、岩田徹、山本晋（岡山大学大学院環境学研究科）
- 2 森林生態系での長期フラックス観測によるNEEの年々変動とその要因  
\* 川部孝紘（岡山大学環境理工学部）  
太田雄二、滝本貴弘、塚本幸生、岩田徹、山本晋  
（岡山大学大学院環境学研究科）
- 3 類似した台風経路における岡山県北部の広戸風発生状況の違いについて  
\* 橋本達矢、塚本 修（岡山大学大学院自然科学研究科）
- 4 2004年台風23号における岡山県北部の風倒木被害について  
\* 小林恵子、塚本 修（岡山大学大学院自然科学研究科）  
片岡文恵（リモートセンシング技術センター）
- 5 須崎の8月の気温変化の特徴 - 遅れた海風の進入 -  
\* 千葉修（高知大学大学院黒潮圏総合科学専攻）  
古味賢一（穴吹デザイン専門学校）

休憩（14時20分～35分）15分

座長：塚本 修（岡山大学）

セッション2（14時35分～15時35分）

- 6 広島県における短時間の大雨について  
- 平成20年8月29日事例解析 -  
\* 楠田雅紀（広島地方気象台）

- 7 中四国地方における大雨発生頻度の変化に関する研究
  - \* 藤本亜希子（広島工業大学大学院環境学研究所）
  - 加島大輔、和田太、内藤望（広島工業大学環境学部）
- 8 瀬戸内海の島における降雨強度の変化と降水成分の変化
  - \* 大原真由美（広島県立総合技術研究所 保健環境センター）
- 9 広島県三次盆地における大規模霧の形成機構の解明
  - ～多面的観測によるアプローチ～
  - \* 草本真志、大橋唯太（岡山理科大学大学院総合情報研究科）
  - 重田祥範（岡山大学大学院自然科学研究科）

休憩（15時35分～50分）15分

座長：西本 洋相（広島地方气象台）

特別講演（15時50分～17時）

「気象庁現業モデルの現在と今後」

石田 純一氏（気象庁数値予報課）

閉会の辞 中国地区理事 山本晋（岡山大学）

懇親会 例会終了後 17時30分頃から

広島市東区民文化センター 2F 喫茶・軽食 ウエル

会場付近地図

[http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/frame\\_access.html](http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/frame_access.html)

